施設型給付費・地域型保育給付費等 教育･保育給付認定申請書

兼 保育所等入所(園)申込書

小　 矢 　部 　市 　長　あて　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　　年　　　月　　　日

　　（小矢部市社会福祉事務所長あて）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 次のとおり、施設型給付費・地域型保育給付費に係る教育・保育給付認定を申請します。なお、施設型給付費・地域型保育給付費等の教育・保育給付認定に必要な市民税等の情報（同一世帯者を含む）及び世帯情報を閲覧すること、また、その情報に基づき決定した利用者負担額(保育料)について、特定教育・保育施設等に対して提示することに同意します。 | 保護者住所 | （〒　　　　－　　　　　）小矢部市 |
| 保護者氏名（電話番号） | 　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　（　　　　　　）　　　　　－ |
| 申請に係る小学校就学前子ども | 氏　名 | ふりがな | 性　別 | 認 定 者 番 号 |
| 男・女 |  |
| 生年月日 | 　　　　　年　　　月　　　日生 | （既に支給認定を受けている場合に記入） |
| 入所(園)希望日の当年1月1日現在の住所 | (母親) | 　現住所と同じ | (父親) | 　現住所と同じ |
| 入所(園)希望日の前年1月1日現在の住所 | (母親) | 　現住所と同じ | (父親) | 　現住所と同じ |
| 保育の希望の有無 | 有 | 保護者の労働又は疾病等の理由により、保育所等において保育の利用を希望する場合（2・3号認定）※「保育所等」とは保育所、認定こども園、小規模保育、家庭的保育、居宅訪問型保育、事業所内保育をいいます。 |
| 無 | 幼稚園等の利用を希望する場合（1号認定） |

※「有」を〇で囲んだ場合は①～④に、「無」を〇で囲んだ場合は①、②に必要事項を記入してください。

①世帯の状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 氏　　　　　名 | 児童との続柄 | 生 年 月 日 | 性 別 | 勤 務 先 等 | 備考 |
| 児　童　の　世　帯　員 | ふりがな |  | 　　　年　　月　　日 | 男・女 |  |  |
|  |
| ふりがな |  | 　　　年　　月　　日 | 男・女 |  |  |
|  |
| ふりがな |  | 　　　年　　月　　日 | 男・女 |  |  |
|  |
| ふりがな |  | 　　　年　　月　　日 | 男・女 |  |  |
|  |
| ふりがな |  | 　　　年　　月　　日 | 男・女 |  |  |
|  |
| ふりがな |  | 　　　年　　月　　日 | 男・女 |  |  |
|  |
| ふりがな |  | 　　　年　　月　　日 | 男・女 |  |  |
|  |
| 生活保護の状況 | □適用なし　　・　□適用あり（　　　　　年　　　月　　　日　保護開始） |
| 母子・父子世帯 | □該当なし　　・　□該当あり |
| 在宅障害の状況 | □該当者なし　・　□該当者あり　※障害者手帳等の写しを添付して下さい。 |

②利用を希望する期間、施設名等

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 利用希望期間 | 令和　　　年　　　月　　　日　　　　から　 | 令和　　　年　　　月　　　日　まで |
| 利用希望時間 | 午前 ・ 午後　　　時　　　分 　から 　午前 ・ 午後　　　時　　　分 |
| 利用希望施設名 | 施設名 | 希望理由 |
| 第１希望 |  |  |
| 第２希望 |  |  |
| 第３希望 |  |  |

③保育の利用を必要とする理由等

※保護者の労働又は疾病等の理由により保育所等において保育の利用を希望する場合に記入してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 保育の利用を必要とする理由 | 続 柄 | 必要とする理由 |
| 　 | □就労　　□妊娠・出産　　□疾病・障害　　□介護等　　□災害復旧　　□求職活動□就学　　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 勤務地 |  |
| 月就労日数 | 日　 | 日就労時間 | 時間　　　　　分　 |
| 就労時間 | 午前 ・ 午後　　　時　　　分　　から　　午前 ・ 午後　　　時　　　分 |
| 　 | □就労　　□妊娠・出産　　□疾病・障害　　□介護等　　□災害復旧　　□求職活動□就学　　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 勤務地 |  |
| 月就労日数 | 日　 | 日就労時間 | 時間　　　　　分　 |
| 就労時間 | 午前 ・ 午後　　　時　　　分　　から　　午前 ・ 午後　　　時　　　分 |

④児童の祖父母の状況について

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 氏　　　名 | 年 齢 | 住　　　所 | 職 　業 |
| 　父　　方 | 祖 父 | ふりがな |  | 同居・別居 |  |
|  |  |
| 祖 母 | ふりがな |  | 同居・別居 |  |
|  |  |
| 　母　　方 | 祖 父 | ふりがな |  | 同居・別居 |  |
|  |  |
| 祖 母 | ふりがな |  | 同居・別居 |  |
|  |  |

※「年齢」は年度当初現在（４月１日時点）で記入して下さい。

※「住所」欄は児童の祖父母が同居している場合は「同居」に○印をつけ、「別居」の場合のみ住所を記入して下さい。

|  |
| --- |
| **施設記載欄** |

|  |  |
| --- | --- |
| 受付年月日 | 令和　　　年　　　月　　　日 |
| 施設名 |  |
| 入所契約の有無 | 有　・　無 | (契約日) | 令和　　　年　　　月　　　日契約 |
| 備考 |  |

|  |
| --- |
| **市記載欄** |

|  |  |
| --- | --- |
| 受付年月日 | 令和　　　年　　　月　　　日 |
| 認定の可否 | 可　・　否 | (否とする理由) |  |
| 認定者番号 |  | 認定区分等 | □１号　 □２号　 □３号（□標　 □短） |

記　　入　　上　　の　　注　　意

　この支給認定申請書は、保護者が次の点に注意し記入のうえ市役所（施設（事業者）を経由して提出する場合は、入所を申し込んだ施設）に提出して下さい。なお、その家庭から２人以上の児童が同時に申請を行う場合は、それぞれの児童ごとに１枚の用紙を用いて下さい。

（表面）

1　「保護者住所・保護者氏名・電話番号」欄の（電話番号）について、連絡先が複数ある場合は連絡のつきやすい順に全て記入して下さい。

2　「申請児童」の欄は「氏名」にふりがなを付し、「性別」の欄は該当するものを○で囲んで下さい。

3　「認定者番号」の欄は、申請児童が既に認定を受けている場合は、当該申請児童に係る認定者番号を記入して下さい。

4　①「世帯の状況」の欄は、申請児童本人以外の申請児童の世帯員（同居・別居の別を「備考」に記入して下さい。）及び同居している親族等の全員について記入するとともに、「性別」欄は該当するものを○で囲んで下さい。また、世帯員の中で申請児童の他に認定を受けている児童がいる場合は、当該児童に係る「認定者番号」を「備考」に記入して下さい。

5 ①「生活保護の状況」の欄は、該当するものにチェック（☑）してください。適用がある場合は保護開始年月日を記入して下さい。

6　①「母子・父子世帯」の欄は、該当するものにチェック（☑）してください。

7　①「在宅障害の状況」の欄は、申請児童を含み、世帯員の中で障害者手帳等の交付を受けているものがある場合は、「該当者あり」にチェック（☑）をしてください。また、該当することがわかるもの（身体障害者手帳の写し等）を添付して下さい。

8　②「利用を希望する期間、施設名等」の欄は、小学校就学始期に達するまでのうち、施設（事業者）の利用を希望する期間、時間を記入して下さい。（「保育の希望の有無」の欄で「有」を○で囲んだ場合は、保育の実施が必要な理由に該当すると見込まれる期間等の範囲内で記入して下さい。）

9　②「利用希望施設名」の欄は、希望する順位に従い施設（事業者）名を記入し、また、その施設を希望する理由（例えば、既に兄弟が利用しているため、延長保育（預かり保育）を実施しているため、距離が近いため等）を記入して下さい。

（裏面）

10 ③「保育の利用を必要とする理由等」の欄は、「保育の希望の有無」の欄で「有」を○で囲んだ場合に記入して下さい。（「無」を○で囲んだ場合は記入の必要はありません。）

11　保育の認定基準は、次の表に掲げるような場合です。

|  |
| --- |
| 保　育　の　認　定　基　準　保育の必要性の認定を受ける場合は、両親いずれも（両親と別居している場合には児童の面倒を見ている者）が次のいずれかの事情にある場合です。(1)就労等（家庭外労働）児童の保護者が家庭の外で仕事をすることが普通なので、その児童の保育ができない場合　 （家庭内労働）児童の保護者が家庭で仕事をはなれて日常の家事以外の仕事をすることが普通なので、その児童の保育ができない場合(2)妊娠・出産 　児童の保護者が出産の前後のため、その児童の保育ができない場合(3)疾病･障害 　児童の保護者が病気、負傷、心身に障害があったりするので、その児童の保育ができない場合(4)介護等 　児童の家庭に介護が必要な高齢者や、長期にわたる病人、心身に障害のある人、小児慢性疾患に伴う看護が必要な兄弟姉妹がおり、保護者がいつもその同居又は長期入院・入所している親族の介護・看護にあたっているため、その児童の保育ができない場合(5)災害復旧 　火災や、風水害や、地震などの不幸があり、その家庭を失ったり、破損したため、その復旧の間、児童の保育ができない場合(6)求職活動 　児童の親が求職活動（起業準備を含む）を行っているため、その児童の保育ができない場合(7)就学 　児童の親が就学（職業訓練校等における職業訓練を含む）のため、その児童の保育ができない場合 |

12　③「保育の利用を必要とする理由等」の欄は、表面の「世帯の状況」の欄に記入した児童の世帯員のうち、両親及び同居している両親以外の同居している親族等ごとに、児童を保育できない理由を11の(1)～(7)のいずれの掲げる場合に該当するかを判断して、該当する全ての□にチェック（☑）し、かつ、就労の場合はその具体的な状況について記入して下さい。なお、(1)～(7)の場合以外で児童を保育できない理由がある場合は「その他」にチェック（☑）し、内容を（　）内に記入して下さい。また、「続柄」の欄について、同一の「続柄」に属するものが複数いる場合には、備考欄に氏名を記入して下さい。

13　④「児童の祖父母の状況について」の欄は、父方、母方の祖父母の状況について記入して下さい。該当する祖父母がいない場合は記入する必要はありません。

（留意事項）

 　支給認定（保育の必要性の認定）及び施設（事業者）への入所については、

 　・保育の実施基準に該当しないため、希望する認定が受けられない場合

 　・希望者が多数いるため希望する施設に入所できない場合

 　・保育の実施基準の該当事由により利用期間の希望に添えない場合

がありますので、あらかじめご承知下さい。